

修理・お取り扱いのご相談は  
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.46～51)をご確認ください。  
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休 (一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の  
ご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入は TOTOWeb ショップへ (24 時間受付)  
<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。  
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を！



こんな症状は  
ありませんか？

- 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体)
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

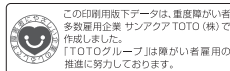
ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。



この QR コードはメーカー管理用です。  
こちらからはご愛用者登録はできません。



TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2014.10.2  
D08748N

TOTO

ウォシュレット®  
ネオレスト D

“ウォシュレット”は TOTO の登録商標です。

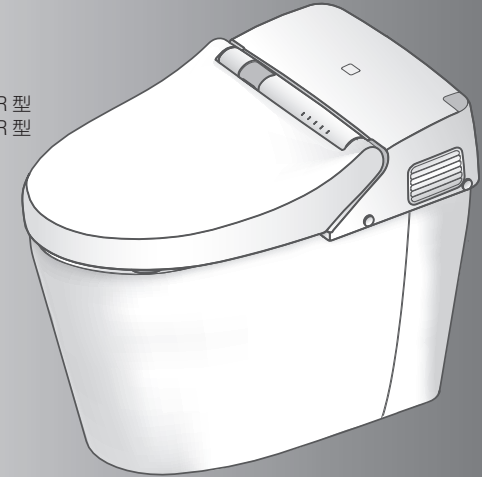
取扱説明書 保証書付

有料で延長保証できます。  
申込期間：お取付日から 1 年間

52 ページ



D2 CES(TCF)9573R 型  
D1 CES(TCF)9563R 型



ご使用の機種名・品番を  
ご確認ください。

機種名・品番を  
便ふた裏に記載しています。

機種名  
品番



washLèt®  
NEOREST

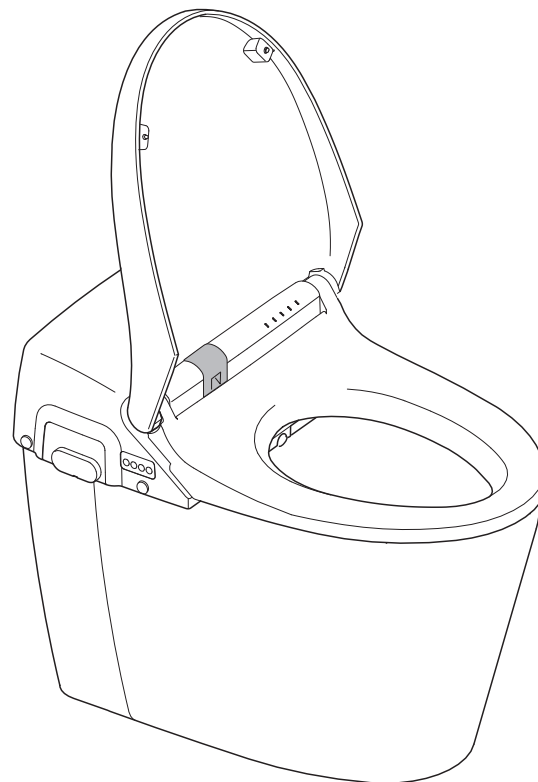
# お使いの機種によって使える機能が異なります。

お使いの機種名をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。



機能		機種 品番 お使いの機種	D2	D1	参照ページ	
			CES(TCF)9573R型	CES(TCF)9563R型		
基本機能	洗う	おしり洗浄	●	●	12・13	
		やわらか洗浄	●	●		
		ビデ洗浄	●	●		
洗いかたを変える	洗いかたを変える	洗浄位置調節	●	●		
		水勢調節	●	●		
		ムーブ洗浄	●	●		
		マッサージ洗浄	●	●		
かわかす	かわかす	温風乾燥	●	●		12
		温度を変える	●	●		18・19
せいけつ機能	せいけつ機能	においをとる	●	●		16・17
		汚れをつぎにくくする	●	-		40
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄	●	●		13
		オート便器洗浄	●	●*	16・17	
	開閉する	リモコン便座・便ふた開閉	●	-	13	
		オートふた開閉	●	-	16・17	
便座を温める	暖房便座	●	●	-		
節電する	節電する	タイマー節電	●	●	20・21	
		おまかせ節電	●	●		
		スーパーおまかせ節電	●	●		
お手入れする	お手入れする	便器そうじ	●	-	25	
		便ふた着脱	●	●	26	
		ノズルそうじ	●	●	29	
		抗菌	●	●	53	

\* 男子小用時はオート便器洗浄しません。



## もくじ

安全上のご注意 .....4

使用上のお願い .....7

各部のなまえ .....8

準備 .....10

基本の使いかた .....12

自動でできること .....16

    脱臭   オート便器洗浄

    オートふた開閉

温度調節 .....18

節電機能 .....20

電源プラグ .....24

ウォシュレット本体・便器部 .....25

    便器そうじ

本体のすき間 .....26

給水フィルター付水抜栓 .....28

脱臭フィルター・ノズル .....29

    ノズルそうじ

給水フィルター .....30

設定を変える .....32

こんなときは .....42

●停電で水が流せないとき .....42

●断水で水が流せないとき .....42

●リモコンで操作できないとき .....43

●凍結予防をするとき .....44

●長期間使わないとき .....45

故障かな?と思ったら .....46

アフターサービス .....52

仕様 .....53

重大事故防止のお願い .....54

交換部品 / 別売品 .....55

製品の安全使用 / ご愛用者登録 .....56

定期的な点検 .....57

保証書 .....63

はじめに

使いかた

お手入れ

必要なとき

# 安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



**警告**

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



**注意**

傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない  
禁止の内容です。



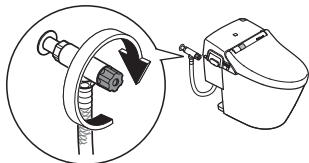
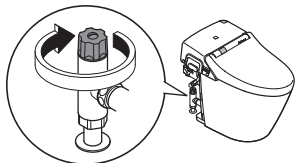
必ず実行していただく  
強制の内容です。

## 警告



故障したままで  
使いつづけない!

■故障したときは、  
電源プラグを抜き、  
止水栓を閉める



- 故障とは  
配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど
- 故障したまま使いつづけると  
火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

■設置するときは…



- 車輜や船舶などの移動体に設置しない  
(火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…



- 飲用可能な水以外は使わない  
(故障や皮膚の炎症などの原因)
- 温風吹出口は、指や物を入れたり衣服でふさいだりしない  
(感電、故障やけがの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…



- ウォシュレット本体や電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない  
(火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…



- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は、定期点検する(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)  
⇒アフターサービス「定期点検のすすめ」(P.52)



火災を  
防ぐために

■お使いのときは…



- たばこなど、火気類を近づけない



火災、感電、  
発熱、ショートを  
防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…



- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
  - ・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など



- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
  - ・たこ足配線など



- 指定の電源(交流100V)以外で使わない
- 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない  
(結露などによる、火災や感電の原因)



●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く

- ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
  - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



- コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする



■設置するときは…



- 浴室など、湿気の多い場所に設置しない



- アース(D種接地)工事は、必ずする(故障・漏電時の感電の原因)
  - ・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、  
お手入れ、点検のときは…



- 分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…



- 必ず電源プラグをコンセントから抜く(感電や誤作動による故障の原因)



身体への影響を  
防ぐために

■お使いのときは…



- 低温やけどに注意する
  - ・長時間座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
  - ・次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」にしてください。  
[自分で温度調節できないかた]  
お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた  
[眠り込むおそれのあるかた]  
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど
- 化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
  - ・身体への著しい障がいまねくおそれがあります。

# 安全上のご注意 (つづき)

## ⚠️ 注意



### 水漏れや室内浸水を防ぐために

#### ■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

#### ■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 汚物・トイレトーパー以外のものや、大量のトイレトーパーを流さない

- 使ったあとは、必ず水を流す (洗浄不良や、便器が詰まって汚水があふれることによる、室内浸水の原因)

- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる (オート便器洗浄がはたらくと、汚水があふれることによる室内浸水の原因)
  - ・市販の吸引器 (ラバーカップなど) を使ってください。

- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る (結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
  - ・トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

#### ■お手入れのときは…

- 止水栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓をはずさない (水が噴き出す原因)

- 給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

#### ■外気温が0℃以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする (ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
  - ・暖房するなどしてトイレを暖めてください。



### けがを防ぐために

#### ■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない (ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

## 次のことにもご注意ください

#### ■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない (割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)

- 便器の中に熱湯を注がない (便器が破損して、けがや室内浸水の原因)

#### ■お手入れのときは…

- プラスチック部分 (ウォシュレット本体など) や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
  - ・トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない (故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

#### ■長期間使わないときは…

- 安全のため、電源プラグを抜き
  - ・再使用時は、一度通水してから使ってください。 (火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)

#### ■床や壁の汚損を防ぐために

- 床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

# 使用上のお願い

## ■誤作動などを防ぐために

- 着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をふさがない

### ＜着座センサーについて＞

- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。



### ＜人体検知センサーについて (D2のみ)＞

- 人体検知センサーは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。
- 人を検知するとウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが点灯します。



## ■換気を行う

- キッチン的大型レンジフードなどの使用により、室内の気圧が低くなった場合、便器洗浄時に排水管のにおいが室内に上がることがあります。
  - ・屋外の空気を取り入れるなど換気を行ってください。
  - ・便器洗浄時は便ふたを閉じるとにおいが上がりにくくなります。

## ■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布で水ぶきする



- 便ふたに寄りかからない

## ■故障を防ぐために

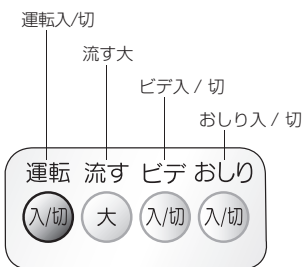
- 落雷の可能性あるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。(人体検知センサーや着座センサーが正常に検知しなくなる原因)



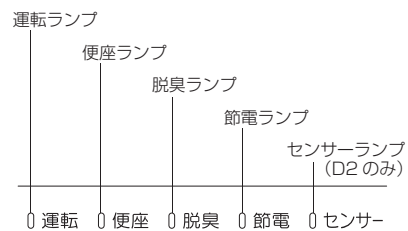
- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。(安全装置が誤作動する原因)
- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない (故障や、ピンク・茶色などのしみの原因)
- リモコンの操作面に強い力を加えない
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
  - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- 便ふたをはずしたまま使用しない
  - 便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スパーサーが必要です。ご購入は TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)
- 直射日光を当てない (変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因)
- ラジオなどは、ウォシュレットから離して使う (ラジオに雑音が入る原因)
- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす (取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因)

# 各部のなまえ

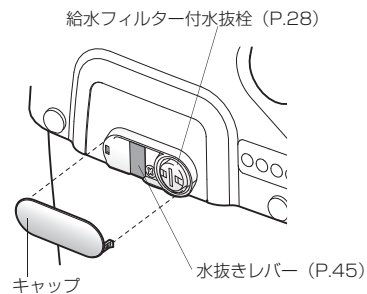
## ウォシュレット本体操作部



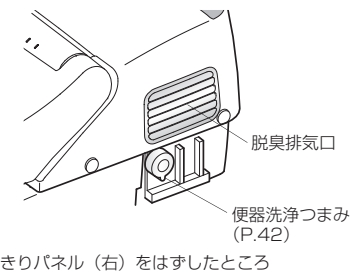
## ウォシュレット本体表示部



## ウォシュレット本体左側面



## ウォシュレット本体右側面

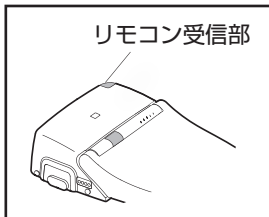


機種名・品番など

便ふたクッション

便ふた  
抗菌

リモコン受信部



人体検知センサー (D2のみ)  
着座センサー (P.7)

温風吹出口カバー

ノズル  
(ノズルヘッド) 抗菌

暖房便座 抗菌

便器 (P.25)  
(便器ボウル・上面) 抗菌

電源プラグ  
(P.11)

給水  
フィルター  
(P.30)

アース線

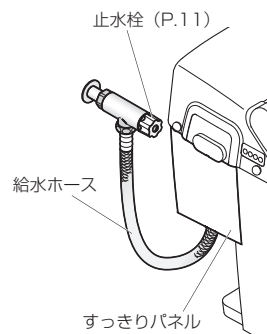
開閉工具

すっきりパネル

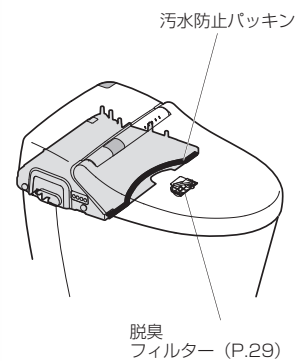
止水栓 (P.11)

〈図はネオレストD2〉

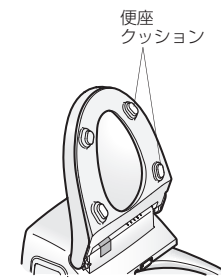
## リモデルタイプ (止水栓がすっきりパネルの外にある場合)



## ウォシュレット本体底面



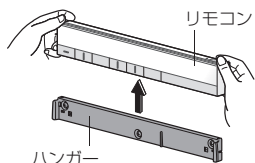
## 便座裏面



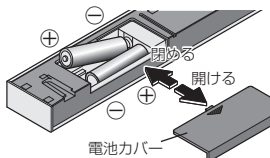


### 1. 電池を入れる

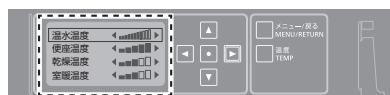
#### 1 リモコンをハンガーからははずす



#### 2 電池カバーを開き、単3乾電池を2個入れる



- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示画面に温度レベルが表示される
- リモコンのボタンを1分以上押さなかった場合、表示画面の表示が消える



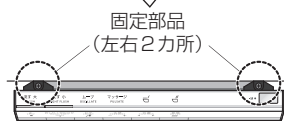
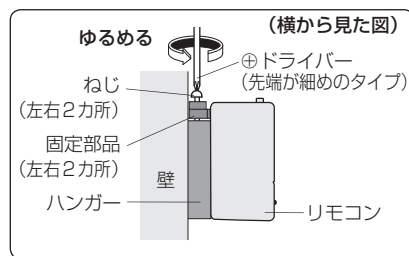
#### 3 リモコンをハンガーに取り付ける

##### ■乾電池について

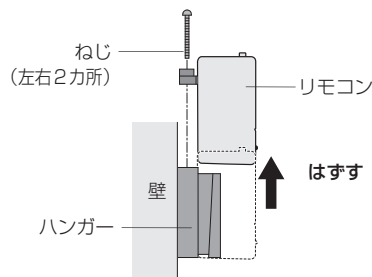
- 乾電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。
- 交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する
- リモコンを長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

### リモコンを固定(盗難防止)している場合

#### 1 リモコン固定部のねじ(左右2カ所)をははずす



#### 2 リモコンをハンガーからははずす

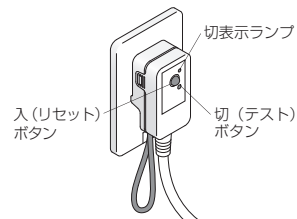


##### ■再度固定する場合

- ねじ(左右2本)を締めて固定する(さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれ)

### 2. 電源を入れる

#### 1 電源プラグを差し込む(ノズルがいったん出て戻る)



#### 2 切表示ランプの「消灯」を確認する

点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと消灯する

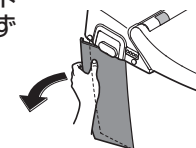
#### 3 ウォシュレット本体表示部の運転ランプの「点灯」を確認する

点灯していないときは、「運転入/切」を押すと点灯する



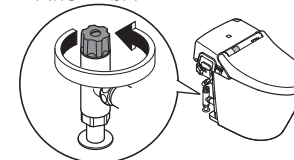
### 3. 止水栓を開ける

#### 1 すっきりパネルを取りはずす

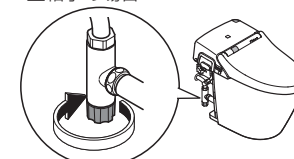


#### 2 止水栓を全開にする

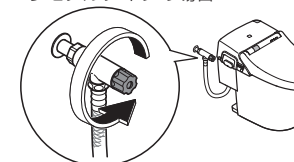
<床給水の場合>



<壁給水の場合>

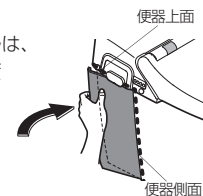


<リモデルタイプの場合>

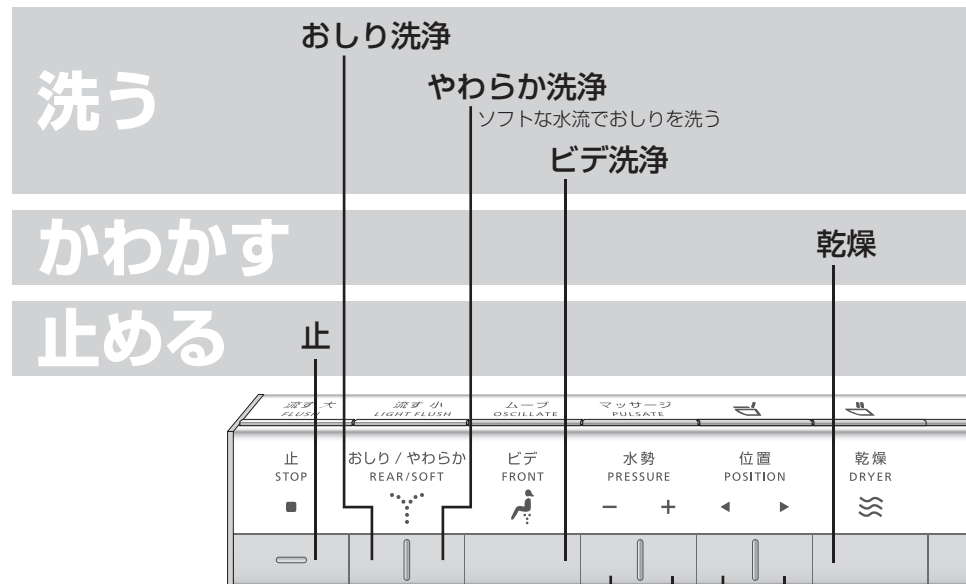


#### 3 すっきりパネルを取り付ける

すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせてすき間がないように取り付ける



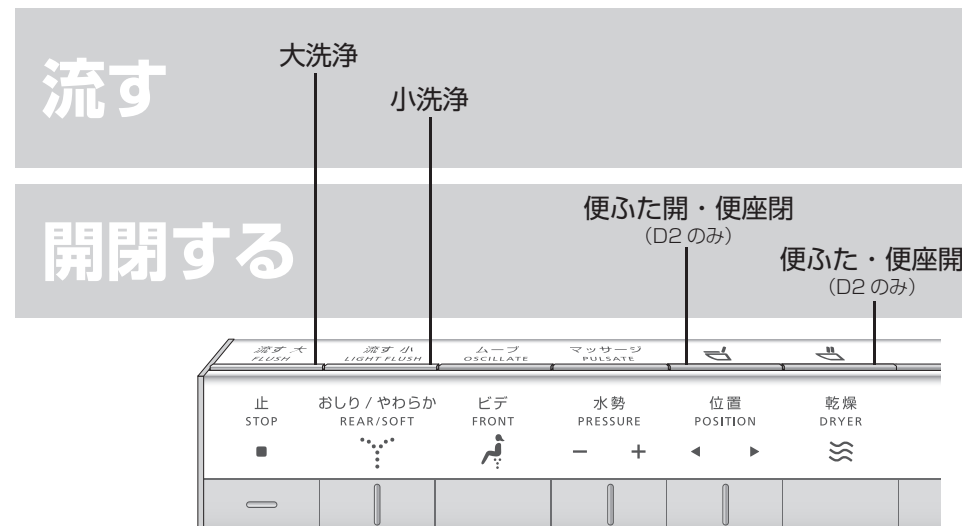
# 基本の使いかた



- 「おしり」「やわらか」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。
  - 水勢調節ボタン
    - 水勢を5段階に調節できます。「-」弱く、「+」強く
    - 洗浄ボタンを押すと、標準位置（3段階目）に戻ります。
    - 標準位置に戻したくないとき（P.40）
  - ムーブ洗浄
    - ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う
    - 押すたびに「入/切」が切り替わります。
  - マッサージ洗浄
    - 水勢に強弱をつけて洗う
    - 押すたびに「入/切」が切り替わります。
  - 洗浄位置調節ボタン
    - 洗浄位置を5段階に調節できます。「◀」前に、「▶」後ろに
    - 洗浄ボタンを押すと、標準位置（3段階目）に戻ります。
    - 標準位置に戻したくないとき（P.40）
- お知らせ** ・便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。



## リモコンで便器洗浄や便ふた・便座の開閉をするとき



- 表示画面**
  - ※設定するときなどリモコンのボタンを1分以上押さなかった場合、表示が消えます。
- メニュー/戻るボタン**
  - 設定するとき
  - 前の画面に戻るとき
- 温度調節ボタン**
  - 温度調節するとき

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。常在菌を洗い流してしまい、体内の菌のバランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

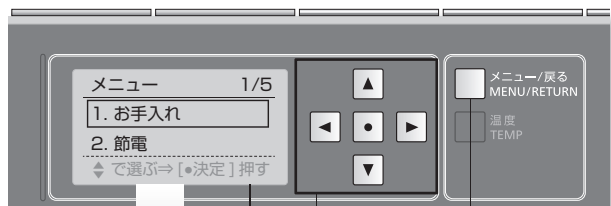
使いかた

# 基本の使いかた メニュー画面について

かんたん操作で設定ラクラク！

リモコンで設定できる内容の一覧です。

- 詳細説明は該当ページをご覧ください。
- 機種によって設定項目と番号が異なる場合があります。



リモコン裏面

メニュー/戻るボタン

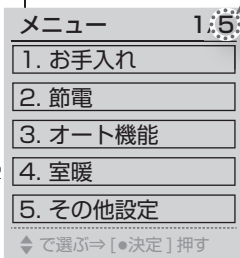
- ▲ で項目を、
- ▼ で項目を、
- ◀ ▶ で設定を選び、
- ◻ で決定する

表示画面での項目数

①

▲ ▼ でスクロールして選ぶ

\*1\*2



第1階層

第2階層

お手入れ 1/2

1. 便器そうじ開始/停止
2. ノズルそうじ開始/停止

\*2

節電 1/2

1. おまかせ節電
2. タイマー節電

タイマー節電 1/1

1. 節電時間

オート機能 1/3

1. オート便器洗浄
2. オートふた開閉
3. せいけつ

\*2

オート便器洗浄 1/2

1. オート設定
2. 水が流れるまでの時間

オートふた開閉 1/3

1. オート設定
2. ふたが閉まるまでの時間
3. 開きかた

その他設定 1/4

1. 凍結防止 入/切
2. 電子音 入/切
3. 水勢洗浄位置記憶
4. プレ洗浄

\*2

せいけつ 1/2

1. 脱臭
2. オートパワー脱臭

\*1 D2では、表示されますが設定できません。

\*2 D1では、表示されません。

使いかた



# 自動でできること

便ふたの自動開閉など、多彩な自動機能が搭載されています。

・以下は、初期設定での動きです。



## ■お知らせ

■お好みの設定に  
変えるには

自動で脱臭	脱臭開始	オートパワー脱臭開始 →約1分後に自動で止まる	・脱臭が作動している間は、ウォシュレット本体表示部の「脱臭」ランプが点灯します。	・脱臭の入/切 ・オートパワー脱臭の入/切 (P.38)
	便座を使用	水が流れる (約5秒後)	・次の場合はオート便器洗浄しません。(リモコンで便器洗浄する) →・便器洗浄後の約60秒間 ・便座に座った時間が約6秒以下のとき ・男子小用で便器の前に立った時間が約6秒以下のとき※3	・オート設定の入/切 ・水が流れるまでの時間 (5秒/10秒) (P.34)
自動で水を流す オート便器洗浄	立って小便	水が流れる ※3 (便器から約30cm以上離れてから約3秒後に「小洗浄」する)	・便座に座った時間で洗浄が切り替ります。約6~30秒:「小」洗浄 約30秒以上:「大」洗浄	
	便座を使用	便ふたが開く .....	便ふたが閉まる (便器から約30cm以上離れてから約90秒後)	・便ふたを手で閉じると、約10秒間自動で開きません。(リモコンで開く) ・便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が短いときは、自動で閉まるまで約5分かかります。
便ふたを自動で開く オートふた開閉 ※2	立って小便	便ふたが開く ..... ※便座はリモコンで開けてください。	便ふた・便座が閉まる (約30cm以上離れて、約90秒後)	・オート設定の入/切 ・閉まるまでの時間 (6秒/90秒) ・便ふたのみ、または便座と便ふたの両方を自動で開く (P.36)

※1 お湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。

※2 D1では使用できません。

※3 D1では、男子小用時はオート便器洗浄しません。

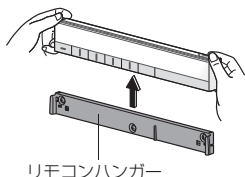
# 温度調節

温水 / 便座 / 乾燥

温度レベルと、「切」の設定ができます。

**1** リモコンをハンガーからはずす

盗難防止のため  
リモコンを  
固定しているとき  
(P.10)



**2**  温度 TEMP 押す

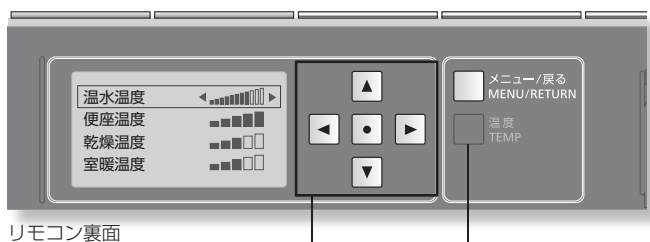
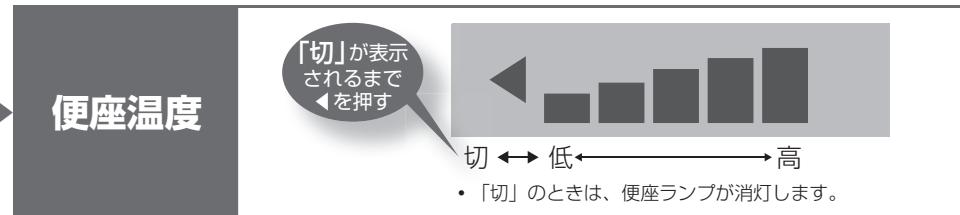
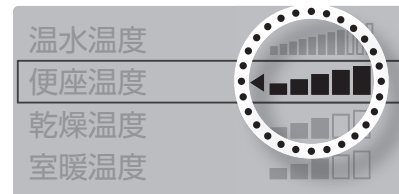


**3**   で設定したい温度調節項目\*を選ぶ



**4**   で温度レベルを選ぶ

〈設定完了〉



で項目を、  
  で設定を選ぶ

使いかた

\* D2 では、室温温度は表示されますが設定できません。  
D1 では、室温温度は表示されません。

# 節電機能

## 種類

トイレをあまり使わない時間帯に、自動で便座ヒーターを低温（またはヒーターを「切」）にして節電します。

●あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約 10 日かかります。

種類	こんなときに	節電がはたらいているとき		AM		PM			
		ウォシュレット本体表示部	便座ヒーター	0	4	6	8	5	9
自動	<b>おまかせ節電</b> 節電はしたいけど冷たい便座はイヤ あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけれ、自動で便座温度を下げます。			例：PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合 					
	<b>スーパーおまかせ節電</b> もっと節電したい おまかせ節電しながら、さらに使わない時間帯は自動でヒーターを切ります。			例：AM0:00 から AM4:00 頃まで使用しない場合 					
決めた時間	<b>タイマー節電</b> 決めた時間帯だけ節電したい 節電したい時間（3 時間 / 6 時間 / 9 時間）を設定すると、毎日その時間帯に自動でヒーターを切ります。			例：AM8:00 から PM5:00 までに設定した場合 					
タイマー節電 + (スーパー) おまかせ節電	<b>自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい</b> タイマー節電と（スーパー）おまかせ節電を両方設定すると、タイマー節電中ではないときにも、（スーパー）おまかせ節電がはたらきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●タイマー節電中：タイマー節電時のランプ表示（上記）</li> <li>●（スーパー）おまかせ節電中：（スーパー）おまかせ節電時のランプ表示（上記）</li> </ul>		例：タイマー節電とスーパーおまかせ節電の例を組み合わせた場合 					

使いかた

**お知らせ** ●便座ヒーターが「低温」または「切」のときでも便座に座ると一時的に温くなります。

※1 P.18 で設定した便座温度です。  
 ※2 おまかせ節電または、スーパーおまかせ節電によって便座ヒーターが低温になる時間帯です。  
 ※3 便座ヒーターが「切」の時間帯です。

節電の設定は P.22・23

# 節電機能

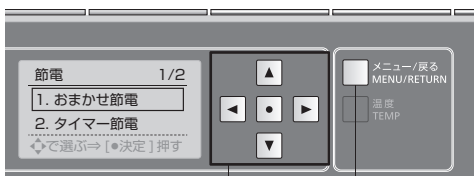
## 設定のしかた

タイマー節電は、節電を開始したい時間に設定を行ってください。

1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す



2   で「節電」を選ぶ



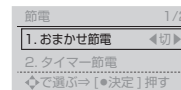
リモコン裏面

メニュー/戻るボタン

- で項目を、
- で設定を選び、
- で決定する

### おまかせ節電

3   で「おまかせ節電」を選ぶ



4  で「おまかせ」を選ぶ

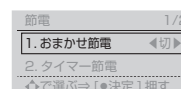


おまかせ節電をおまかせに設定しました

(戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

### スーパーおまかせ節電

3   で「おまかせ節電」を選ぶ



4  で「スーパーおまかせ」を選ぶ

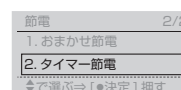


おまかせ節電をスーパーおまかせに設定しました

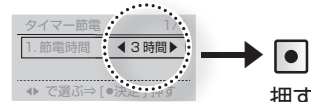
(戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

### タイマー節電

3   で「タイマー節電」を選ぶ



4  で節電時間「3時間 / 6時間 / 9時間 / 切」を選ぶ



タイマー節電を設定しました

(戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

■タイマー節電時間を変えるとき → タイマー節電を開始したい時間に再度設定を行う

### 節電を切る

上記の各手順4で「切」を選ぶ

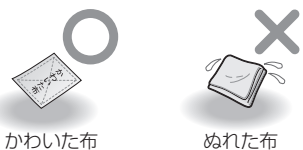


おまかせ節電を切に設定しました

(戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

使いかた

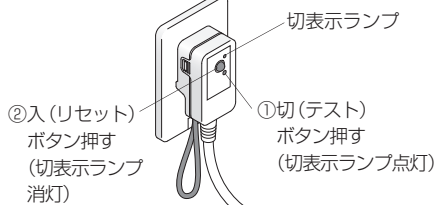
### 電源プラグ (月に1回)



#### 1 電源プラグを抜き、かわいた布でふく



#### 2 電源プラグを差し込み、点検する



### 警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
  - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
  - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。

### 警告

- お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く(感電や故障の原因)



プラスチック部品には、かわいた布やトイレトペーパーを使わないでください。(傷つきの原因)



※「ノズルそうじ」、「便器そうじ」(D2のみ) 使用時は除く

### ウォシュレット本体 (ふだん)



#### 1 電源プラグを抜き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく



#### ■汚れがひどいときは

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



#### 2 電源プラグを差し込む

#### お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
  - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- 温風吹出口カバーは、無理な力で押したり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)

### 便器部 (ふだん)

#### 1 電源プラグを抜き、トイレ用ブラシなどでお手入れする



- ・トイレ用ブラシ
- ・トイレ用 中性洗剤
- ・業務用の強酸性 / 強アルカリ性洗剤
- ・研磨剤入りの洗剤
- ・フッ素系洗剤 (フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
- ・金属ブラシ
- ・研磨剤入りのナイロンたわし

■便器の水を流しながらお掃除することができます。(D2のみ) (電源プラグを差し込んでください。)  
<便器そうじ> リモコン裏面のボタンで操作します。

- ①  メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ②  で「お手入れ」を選び  押す
- ③  で「便器そうじ開始 / 停止」を選び  押す
  - ・便器内に水が流れる (約30秒)
  - ・便器内のそうじをしてください。
  - ↓
  - ・便器内の水が排水され水面が下がる (約30秒)
  - ↓
  - ・便器内の水が排水され、もとの水位に戻る

●途中で止めたいとき  (リモコン正面) を押す

■便器が詰まったときは  (商品名) ラバーカップ洋式 (商品名) ビニールシートなど  
 ・市販の詰まり除去用の器具 (商品名: ラバーカップ洋式) などを使う  
 ・水位が便器上面近くまである場合は手動ポンプなどを使用し便器上面より10cm以上下げる (ラバーカップなど使用時にタンクの排水弁が開き汚水があふれて室内浸水の原因)

■床が汚れたときは  
 ・よくしぼったぞうきんでふき取る (床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)  
 ・男子小用時の小便の跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

#### 2 電源プラグを差し込む

#### お願い

- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤などは使用しないでください。陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

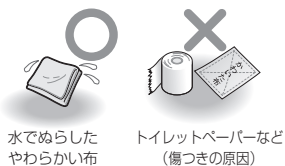
# お手入れ

本体のすき間 (ウォシュレット本体と便座・便ふた)

## 便座・便ふたの取りはずしかた

便座・便ふたを取りはずして、すみずみまでお手入れができます。(月1回)

### 1 電源プラグを抜く

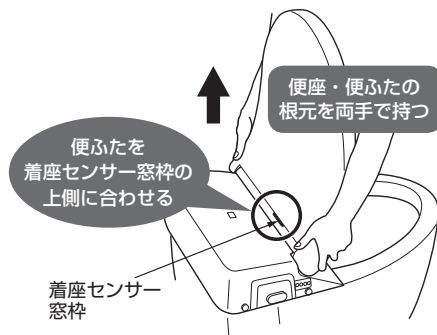


### 2 便座・便ふたを開けて、ロックレバー (灰色) を「カチッ」と音がするまで上げる

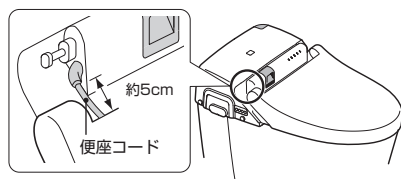


### 3 便座・便ふたを取りはずす

- ① 便座・便ふたの根元を一緒に持つ
- ↓
- ② 着座センサー窓枠 (黒色) の上側に便ふたを合わせる
- ↓
- ③ 便座・便ふたを両手で真上に引き上げる



※便座コードの長さは約5cmです。無理に引っ張ったり、斜めに引き上げたりしないでください。(断線や破損の原因)



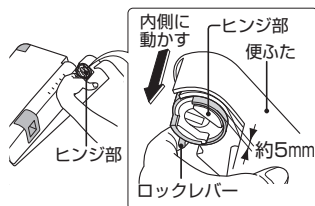
### 4 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

便座から便ふたをはずすことができます!

#### 【取りはずしかた】

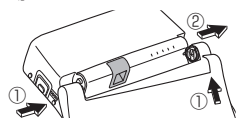
- ① 右側のロックレバーに指をかけて、ヒンジ部を内側に動かす (約5mm)
- ② 便ふたを便座から取りはずす

※便座からロックレバー、ヒンジ部ははずれません。



#### 【取り付けかた】

- ① 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる
- ② 右側のヒンジ部を外側に動かす

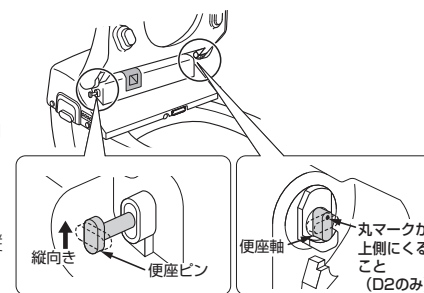


## 便座・便ふたの取り付けかた

### 1 便座ピンと便座軸が縦向きになっていることを確認する

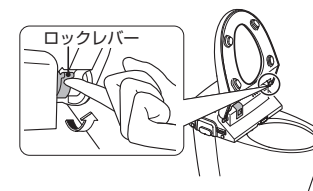
(D1の場合)  
※縦向きでないときはベンチなどで回して、縦向きにしてください。

(D2の場合)  
※縦向きでないときは電源プラグを差し込み、リモコンの を押して10秒後に を押して縦向きにしてください。



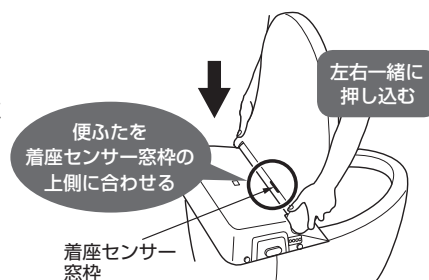
### 2 ロックレバー (灰色) が上がっていることを確認する

※ロックレバーを確実に上げた状態でないと便座・便ふたの取り付けができません。



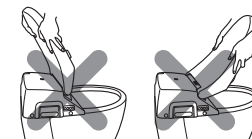
### 3 便座・便ふたを取り付ける

- ① 便座・便ふたの根元を一緒に持つ
- ↓
- ② 着座センサー窓枠 (黒色) の上側に便ふたを合わせる
- ↓
- ③ 便座ピン・便座軸に左右一緒に強く押し込む



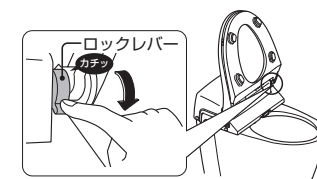
※便座コードの青い線がねじれないように取り付けてください。

※傾けた状態で押し込まないでください。(破損の原因)



### 4 ロックレバー (灰色) を「カチッ」と音がするまで下ろし、電源プラグを差し込む

※ロックレバーが下りないときは便座・便ふたが取り付いていません。もう一度、便座・便ふたを取り付けてください。

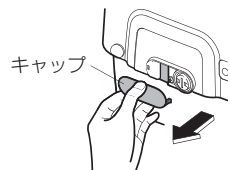


給水フィルター付 水抜栓 (半年に1回)  
 〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

- 1 止水栓を閉める (P.46)  
 ・給水が止まる

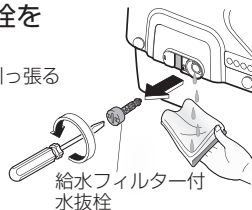
**注意** 止水栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓をはずさない  
 (水が噴き出す原因)

- 2 電源プラグを抜き、キャップをはずす



- 3 給水フィルター付水抜栓をはずす

・⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張る



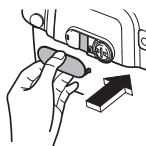
- 4 歯ブラシなどで掃除をする

・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く  
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入は P.55)

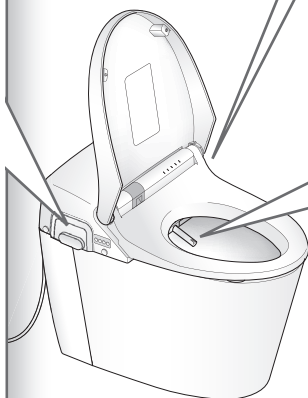
- 5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

・給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

- 6 キャップを取り付け、電源プラグを差し込む

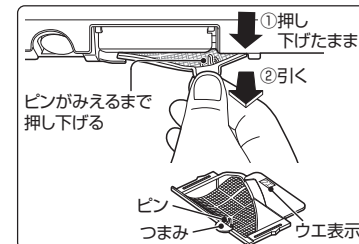


- 7 止水栓を開ける (P.11)



脱臭フィルター (月に1回)  
 〈においが気になるとき〉

- 1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターをつまみを押し下げた状態で、手前に引っ張り出す



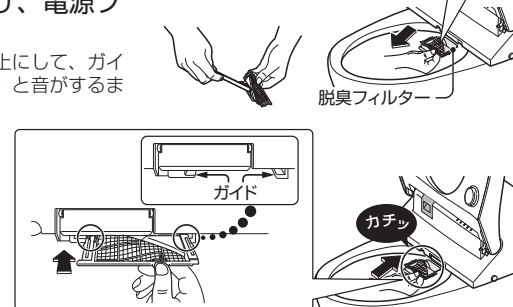
- 2 歯ブラシなどで掃除をする

・水洗い時は、取り付け前に水気を取る  
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入は P.55)

- 3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

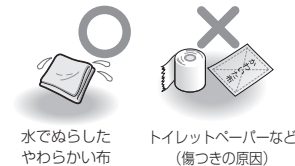
・脱臭フィルターの「ウエ」表示を上にして、ガイドの溝に合わせて挿入し「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

※ガイドの溝に脱臭フィルターがはまっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。  
 ※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。(故障の原因)



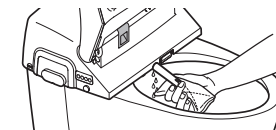
## ノズル (月に1回)

〈ノズルそうじ〉汚れが気になるとき



- 2 やわらかい布で水ぶきする

・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない (破損や故障の原因)



- 1 ノズルを出す  
 リモコン裏面のボタンで操作します。

①  メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

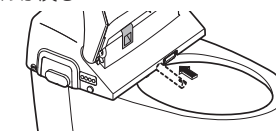
②  で「お手入れ」を選び  押す

③  で「ノズルそうじ開始/停止」を選び  押す

・ノズルが出て掃除のための水が出る  
 ・約5分後に自動で戻る

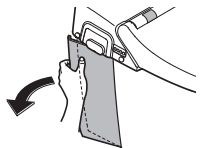
- 3  (リモコン正面) 押す

・ノズルが戻る



### 給水フィルター（便器部）（半年に1回）

- 1** すっきりパネルの（左）をはずす



- 2** 止水栓を閉める (P.46)

#### ⚠️ 注意

止水栓を開けたまま、給水フィルターをはずさない  
(水が噴き出す原因)

- 3** ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

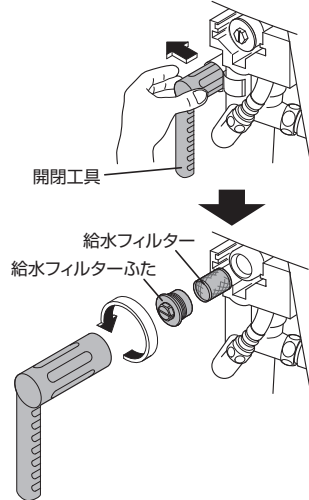
- ①  メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ②  ▲ で「お手入れ」を選び  ● 押す
- ③  ▲ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び  ▼ 押し、ノズルを伸出させた後、もう一度  ● 押してノズルを戻す（給水管の圧抜き）

- 4** 電源プラグを抜き、給水フィルターをはずす

・開閉工具を使用する  
※開閉工具の形状は多少異なる場合があります。

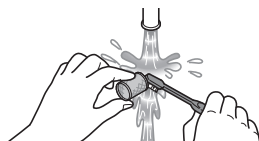
#### ⚠️ ご注意

●取りはずしの際、給水フィルターふたが固くなっている場合がありますのでご注意ください。（けがのおそれがあります。）



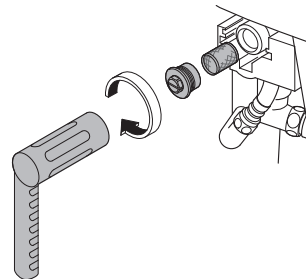
- 5** 給水フィルターを歯ブラシなどで掃除する

・洗剤は使わない  
・給水フィルターに無理な力を加えない（変形の原因）  
・汚れ、目詰まりがひどい場合は交換をおすすめします。（購入は P.55）



- 6** 給水フィルターを取り付ける

・元のように組み込み、開閉工具またはモンキーレンチで給水フィルターのふたを締める

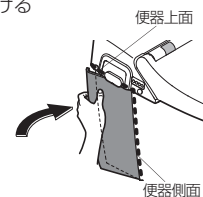


- 7** 止水栓を開ける (P.11)

・止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する

- 8** 開閉工具を元に戻してすっきりパネルを取り付け、電源プラグを差し込む

・すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせてすき間がないように取り付ける





# 設定を変える

## 設定一覧

お使いになる方やご家庭の状況に合わせて  
便利で使いやすいように  
いろいろな設定ができます。



リモコン裏面

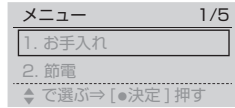
設定の種類		変更できる設定*	設定できる機種	設定のしかた参照ページ
オート機能	オート便器洗浄	オート設定	入/切	全機種 P.34
		水が流れるまでの時間	5秒/10秒	
	オートふた開閉	オート設定	入/切	D2 P.36
		ふたが閉まるまでの時間	6秒/90秒	
		開きかた	便ふた/便座・便ふた	
	せいでっ	脱臭	入/切	全機種 P.38
オートパワー脱臭		入/切		
その他設定	凍結防止	入/切	全機種 P.40	
	電子音	入/切		
	水勢洗浄位置記憶	入/切		
	プレ洗浄	入/切	D2 P.40	

\* 黒字は、初期設定です。

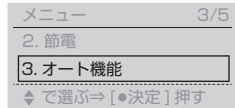
# 設定を変える

## オート便器洗浄

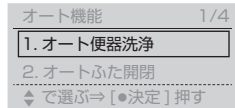
1  メニュー/戻る  
MENU/RETURN  
押す



2  で  
 「オート  
機能」  
を選ぶ

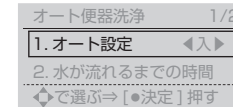


3  で  
 「オート  
便器洗浄」  
を選ぶ



自動で便器洗浄  
する / しない  
**オート設定**

4    
で  
「オート設定」  
を選ぶ



5   で  
「入 / 切」を  
選ぶ



オート設定を  
切に設定しました

(戻るとき →  MENU/RETURN)

リモコン裏面



メニュー/戻る  
ボタン

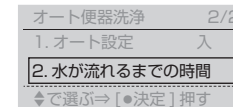
- で項目を、
- で項目を、
- で設定を選び、
- で決定する

この表示画面での設定項目

1. オート設定
2. 水が流れるまでの時間

自動で洗浄するまでの時間  
(5秒 / 10秒) を変える  
**水が流れる  
までの時間**※

4    
で  
「水が流れる  
までの時間」  
を選ぶ



5  押す

押すたびに設定が切り替わる

- 約 5秒後にするとき
- 約 10秒後にするとき

水が流れるまでの時間を  
変更しました

(戻るとき →  MENU/RETURN)

※オート設定が「切」のときは、この操作はできません。

# 設定を変える

## オートふた開閉

**1**  メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

**2**  で「オート機能」を選ぶ

**3**  で「オートふた開閉」を選ぶ

**4**  で「オート設定」を選ぶ

**5**   で「入/切」を選ぶ

**4**  で「ふたが閉まるまでの時間」を選ぶ

**5**  押す

**4**  で「開きかた」を選ぶ

**5**  押す

リモコン裏面

この表示画面での設定項目  
1. オート設定  
2. ふたが閉まるまでの時間  
3. 開きかた

メニュー/戻る ボタン

で項目を、  
で設定を選び、  
で決定する

オート設定

便ふたを自動で開閉する / しない

オート設定

便ふたを自動で開閉する / しない

オート設定

1. オート設定

ふたが閉まるまでの時間

オート設定を切に設定しました

(戻るとき →  MENU/RETURN)

自動で閉まるまでの時間 (6秒 / 90秒) を変える

ふたが閉まるまでの時間\*

ふたが閉まるまでの時間を変更しました

(戻るとき →  MENU/RETURN)

便ふたを自動で開閉する / 便座と便ふたを自動で開閉する

開きかた\*

開きかたを変更しました

(戻るとき →  MENU/RETURN)

押すたびに設定が切り替わる

- 約6秒後にするとき  ピッ
- 約90秒後にするとき  ピッ

押すたびに設定が切り替わる

- 便ふたを自動で開くとき  ピッ
- 便座と便ふたの両方を自動で開くとき  ピッ

\* オート設定が「切」のときは、この操作はできません。

必要なとき

# 設定を変える

## せいけつ

**1**  メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

**2**  で  で「オート機能」を選ぶ

**3**  で  で「せいけつ」を選ぶ

**4**  で  で「脱臭」を選ぶ

**5**   で「入/切」を選ぶ

**4**  で  で「オートパワー脱臭」を選ぶ

**5**   で「入/切」を選ぶ

便座に座ってからの脱臭を自動でする/しない  
**脱臭**

立ち上がってから自動でパワー脱臭する/しない  
**オートパワー脱臭**

脱臭を切に設定しました  
(戻るとき →  MENU/RETURN)

オートパワー脱臭を切に設定しました  
(戻るとき →  MENU/RETURN)

リモコン裏面

この表示画面での設定項目  
1. 脱臭  
2. オートパワー脱臭

↑ ↓ でスクロールして選ぶ

メニュー/戻る ボタン

↑ ↓ で項目を、  
← → で設定を選び、  
□ で決定する

# 設定を変える

## その他設定

**1**  メニュー/戻る MENU/RETURN  
押す

メニュー 1/5  
1. お手入れ  
2. 節電  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

**2** ▲▼ で  
「その他設定」を選ぶ

メニュー 5/5  
4. 室温  
5. その他設定  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

●押す

便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す  
**凍結防止入/切**

**3** ▲▼ で  
「凍結防止入/切」を選ぶ

その他設定 1/4  
1. 凍結防止入/切  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

**4** ● 押す

数分間隔で便器洗浄する設定を変更します  
変更する? ◀はい▶  
▶▶で選ぶ⇒[●決定]押す

**5** ◀▶ で  
「はい」を選ぶ

数分間隔で便器洗浄する設定を変更します  
変更する? ◀はい▶  
▶▶で選ぶ⇒[●決定]押す

**6** ● 押す

- 「ピッ」と鳴ると入に設定※2
- 「ピビッ」と鳴ると切に設定

凍結防止入/切を  
変更しました

設定を変更する場合は、もう一度**3**から操作を行ってください。

(戻るとき→  MENU/RETURN)



- ▲▼ で項目を、
- ◀▶ で設定を選び、
- で決定する

この表示画面での設定項目

1. 凍結防止 入/切
2. 電子音 入/切
3. 水勢洗浄位置記憶
4. プレ洗浄※1

※1 D1には表示されません。

電子音を  
鳴らす / 鳴らさない  
**電子音 入/切**

**3** ▲▼ で  
「電子音入/切」を選ぶ

その他設定 2/4  
1. 凍結防止入/切  
2. 電子音入/切  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

**4** ● 押す

押すたびに設定が切り替わる

- 電子音を鳴らすとき (ピッ)
- 電子音を鳴らさないとき (電子音なし)

電子音入/切を  
変更しました

(戻るとき→  MENU/RETURN)

お好みの  
水勢・洗浄位置のままに  
する / しない  
**水勢洗浄位置  
記憶**

**3** ▲▼ で  
「水勢洗浄位置記憶」を選ぶ

その他設定 3/4  
2. 電子音入/切  
3. 水勢洗浄位置記憶 ◀切▶  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

**4** ◀▶ で  
「入/切」を選ぶ

その他設定 3/4  
2. 電子音入/切  
3. 水勢洗浄位置記憶 ◀入▶  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

● 押す

水勢洗浄位置記憶を  
入に設定しました

(戻るとき→  MENU/RETURN)

便器に座ってから  
自動で便器ボウル面に水を  
流す / 流さない  
**プレ洗浄**  
(便器ボウル面に汚れを  
つきにくくする)

**3** ▲▼ で  
「プレ洗浄」を選ぶ

その他設定 4/4  
3. 水勢洗浄位置記憶入/切  
4. プレ洗浄 ◀切▶  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

**4** ◀▶ で  
「入/切」を選ぶ

その他設定 4/4  
3. 水勢洗浄位置記憶入/切  
4. プレ洗浄 ◀入▶  
◆で選ぶ⇒[●決定]押す

● 押す

プレ洗浄を  
入に設定しました

(戻るとき→  MENU/RETURN)

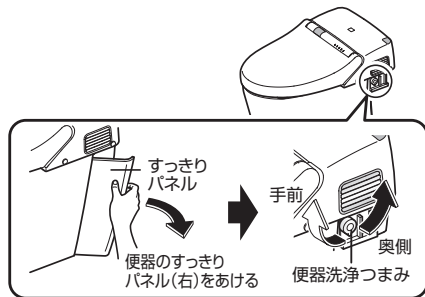
※2 10分間隔で便器洗浄します。

必要なとき

# こんなときは

## 停電で水が流せないとき (断水していないとき)

- 1 すっきりパネル (右) を取りはずす
- 2 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す  
(便器の水が流れます)
- 3 水が流れ終わったら、便器洗浄つまみを手前に回す  
(便器内に水を溜めます)
- 4 すっきりパネル (右) を取り付ける



## 断水で水が流せないとき

- 1 バケツで水を流す
- 2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す  
・においを防ぐため



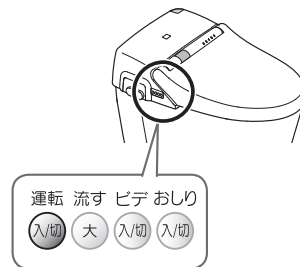
### お願い

- 断水のときは、オート便器洗浄を「切」にしてください。(P.34)
- 停電・断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。(排水管の途中に汚物が停滞する可能性があるため)

## リモコンで操作できないとき

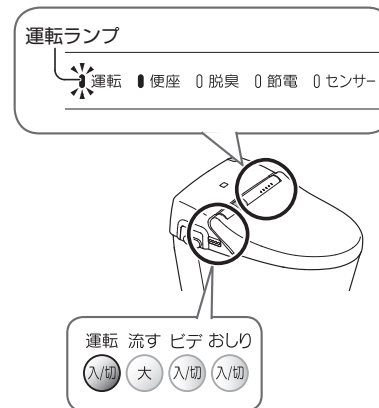
■ウォシュレット本体操作部でも、操作できます。

●電池切れ予告ランプが点滅している場合は、乾電池を交換してください。



## ■乾電池の交換のしかた

- 1 ウォシュレット本体操作部の **運転** 入/切 を押す  
・運転ランプが消灯する
- 2 リモコンをハンガーからはずす (P.10)
- 3 カバーを開け、乾電池 (単3) を交換する (P.10)
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける
- 5 ウォシュレット本体操作部の **運転** 入/切 を押す  
・運転ランプが点灯する



# こんなときは

## 凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

・便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

### お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が氷点下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に「オート便器洗浄」(P.34)「オートふた開閉」(D2のみ)(P.36)「オートプレ洗浄」(D2のみ)(P.40)を「切」にしてください。

### 流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

#### ■設定のしかた (P.40)

・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- ・運転ランプが点滅する
- ・約10分間隔で便器洗浄する
- ・約50mlの水が5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



### ヒーター付便器・水抜併用方式

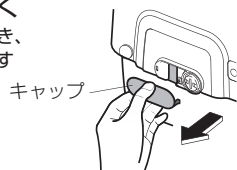
#### 1 水抜栓を操作して、給水を止める

##### お願い

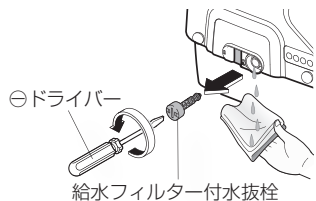
- ・止水栓は開けたままにしておいてください。(製品内の水が抜けずに凍結破損するおそれ)

#### 2 配管の水を抜く

- ① 電源プラグを抜き、キャップをはずす

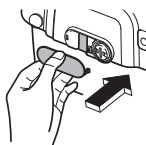


- ② 給水フィルター付水抜栓をはずす



- ③ 水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を取り付ける
- ・ドライバーで確実に締める

- ④ キャップを取り付け、電源プラグを差し込む



#### 3 ノズル内の水を抜く

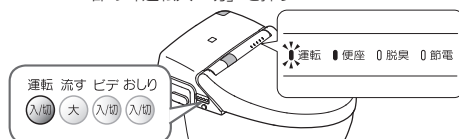
ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

- ① MENU/RETURN 押す
- ② で「お手入れ」を選び 押す
- ③ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び 押し、ノズルを伸出させた後、もう一度 押してノズルを戻す(給水管の圧抜き)

#### 4 ウォシュレット本体表示部の運転ランプが点灯していることを確認する

・点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の「運転入/切」を押す



#### 5 便座温度を「高」にする (P.18)

(保温のため)  
・作業後は、便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは  
・再通水が必要です。(P.45)

## 再通水のしかた (水抜き後)

#### 1 止水栓を開けるまたは、水抜栓を操作して、給水する

- ・配管やウォシュレットから水漏れしていないことを確認する

#### 2 電源プラグが抜けているときは電源プラグをコンセントに差し込む

#### 3 ノズルから水を出す

- ① 着座センサーを白紙でおおい、
- ② リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す(水は紙コップなどで受ける)

#### ■残水が凍結して水が出ないとき

- ・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

# こんなときは

## 長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)

### 水抜きのしかた

#### 1 止水栓を閉める (P.46)

##### ■流動方式のとき

##### ■ヒーター付便器・水抜併用方式のとき

##### お願い

- ・止水栓は開けたままにしておいてください。

#### 2 配管の水を抜く (P.44 手順 2)

- ・水を抜いた後、キャップははずしたままにする

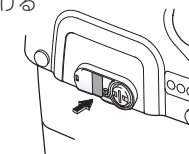
#### 3 ノズル内の水を抜く (P.44 手順 3)

#### 4 水抜きレバーを引き出す

- ・ウォシュレット本体下側から水が出る(約10秒)

#### 5 手を離し、水抜きレバーを元に戻す

- ・キャップを取り付ける



#### 6 電源プラグを抜き、便器の溜水を処置する

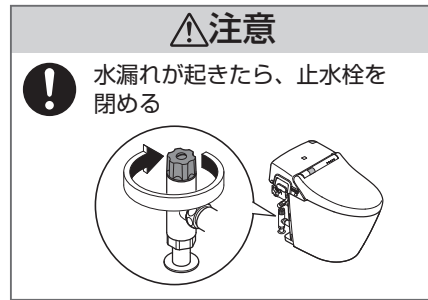
- ・便器に残る溜水に不凍液を入れておくと、より安心です。

■再度ウォシュレットをお使いになるときは  
・再通水が必要です。(上記)

必要なとき

# 故障かな？と思ったら

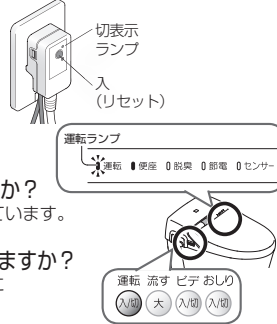
まず、P.46～51の処置方法をお試しください。  
それでも直らないときは、お取付店、販売店または  
TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談  
ください。



## まず、ご確認ください

**運転ランプが点灯していますか？**

- プラグの「切表示ランプ」が点灯していませんか？  
→電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押す
- ウォシュレット本体の「運転入/切」を押すと点灯しますか？
- 運転ランプが点滅していませんか？  
→「凍結防止」設定が「入」になっています。（P.40、P.44）
- 配電盤のブレーカーが入っていますか？  
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

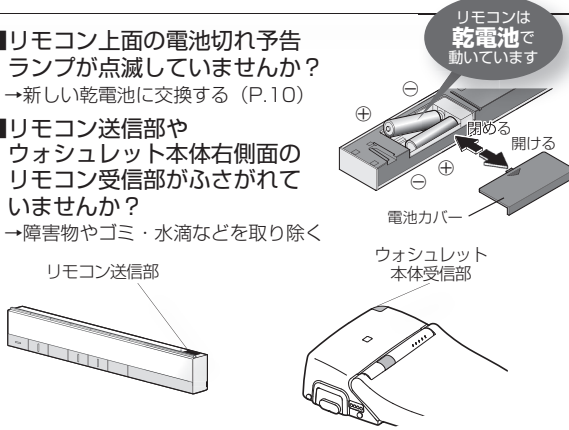


**節電ランプが点灯していませんか？**

- 点灯中は節電中（P.20）のため、便座の温度を下げたりヒーターを切ったりしています。

**リモコンで動きますか？**

- リモコン上面の電池切れ予告ランプが点滅していませんか？  
→新しい乾電池に交換する（P.10）
- リモコン送信部やウォシュレット本体右側面のリモコン受信部がふさがれていませんか？  
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く



## おしり・ビデ洗浄・ノズル

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	●ウォシュレット本体操作部で操作できますか？（便座に座って確認する） →「リモコンで動きますか？」を確認してください。	46
	●冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかる場合があります。	—
	●約2時間以上連続して座っていませんか？（安全のため、操作できなくなります） →一度便座を立ち、再度お使いください。	—
	●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。	52
	●着座センサーが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。	7
ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い	●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらかく補高便座は、使うたびにはずしてください。	7
	●断水していませんか？→「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	—
	●止水栓が閉まっていませんか？	11
	●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？→フィルターを掃除してください。	28
洗浄水が冷たい	●水勢の設定が弱くなっていませんか？	12
	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水ははじめの温水温度が低いことがあります。	18
途中で止まる	●おしり・やわらかく・ビデ洗浄は5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座センサーが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。	7
	●ウォシュレット本体表示部の運転ランプが点滅していませんか？ ・「凍結防止（流動方式）」設定が「入」になっています。（ノズル付近から約5分間隔、便器から約10分間隔で水を流します。） ●便座に座ると着座センサーがはたらき、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。 また、着座中に体勢を変えると着座センサーが切/入し、ノズル付近から数秒間水が出ます。 ●次のような場合、着座センサーが検知して作動することがあります。 ・トイレ内の手洗器を使用したとき ・便器洗浄のつまみを操作したとき ・掃除のとき など	44
温風乾燥の温度が低い	●リモコンの設定温度が低くなっていませんか？	18
	●10分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座センサーが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。	7
途中で止まる	●着座センサーが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。	7

必要なとき



# 故障かな?と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ボタンを押しても洗淨しない	●連続してボタンを押していませんか? →ボタンは連続して使うことができません。便器の水が溜まって約6秒お待ちください。	-
	●水道が断水していませんか?→バケツの水などで流せます。	42
	●止水栓は全開になっていますか?	11
自動で便器洗淨しない/ タイミングが早い (オート便器洗淨)	●「オート便器洗淨」が「切」になっていませんか?→「入」にしてください。	34
	●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗淨」を行いません。 ・便器洗淨後の約60秒間→リモコンで便器洗淨してください。 ・便座に座っている時間(男子小用で立っている時間*1)が約6秒以下のとき→リモコンで便器洗淨してください。 ・男子小用後、便器の正面に立っているとき*1 →便器から離れ、約3秒待ってください。 ・着座センサー、人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき →汚れを取り除いてください。	17 17
	●座りかたによって、着座センサーが検知しにくいことがあります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	7
	●小さなお子様などが使用されるときは、センサーが検知できずにオート便器洗淨しないことがあります。	-
	●オート便器洗淨のタイミングは、変更できます。 (約5秒後→約10秒後)	34
勝手に便器洗淨する	●「オート便器洗淨」が「入」になっていませんか? ●着座センサーや人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか? →便器に深く腰掛けたり、立つ位置を変えたり*1、衣服を持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 →着座センサー・人体検知センサーの汚れを取り除いてください。 ●便座に座っているときでも座りかた、姿勢により、センサーの検知がはずれてオート便器洗淨することがあります。	34 7 8 -
	●ウォシュレット本体表示部の運転ランプが点滅していませんか? ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (約5分間隔でノズル付近から約10分間隔で便器から水が出ます。)	40,44
	●止水栓が全開になっていますか?	11
汚物がきれいに流れない	●給水フィルターが詰まっていますか?→フィルターを掃除してください。	30
	●トイレ以外で水を使っていませんか?→他を止めてから、洗淨してください。	-
	●大・小のボタンを使い分けことができます。 ・大洗淨(大便時): トイレトペーパー(シングル) 10mまで ・小洗淨(小便時): トイレトペーパー(シングル) 3mまで	13
	●汚物の種類(軽い、やわらかい、粘っこい)によっては、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗淨してください。洗淨水で洗い流せないときは、ブラシなどで掃除してください。	-
	●水道圧が低く、洗淨水量が少なくなっている可能性があります。 →下記手順で洗淨水量を変えると、改善されることがあります。 ①ウォシュレット本体操作部の「運転入/切」を押して「切」にする ②ウォシュレット本体操作部の「流す大」を「ピッ」と鳴るまで(約10秒)押す ③ウォシュレット本体操作部の「運転入/切」を押して「入」にする 大6L/小5L→大8L/小6L ※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピッ」と鳴れば設定完了	8
	●止水栓が全開になっていますか?	11

便器洗淨

便器洗淨

便座・便ふた(オートふた開閉)  
※1

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
バリウムがきれいに流れない	●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗淨してください。洗淨水で流せないときは、ブラシなどで掃除してください。	-
便器ボウル面に洗い残りがあ	●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。	25
自動で便ふたが開かない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか?→「入」にする	36
	●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか? →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。	8
	●「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約10秒間オートふた開閉を行いません。 ・便ふたを手で閉じたとき (使い勝手を考慮して、ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。) →いったんトイレの外に出て、10秒以上たってから便器に近づいてください。 ●便器の正面以外のところに立っていませんか? →便器の正面に立ってください。 ●小さなお子様などが使用されるときは、便器の前に立つ位置、身長などによってセンサーが検知できないことがあります。	- 17 -
●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか?→カバーは、はずしてください。	7	
自動で便ふたが閉まらない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか?→「入」にしてください。	36
	●便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便座の前に立つ時間が6秒未満のときは、約5分後に便座・便ふたが閉まります。	-
	●「オートふた開閉」が「入」でも自動で閉まらない場合は、人体検知センサーが誤検知している可能性があります。 →前方に鏡やガラスなどの反射物がある場合は、反射物を移動させるかカーテンなどで反射物を覆ってください。 ●便器の正面に立っていませんか? →便器から離れて約90秒お待ちください。	7 -
●便座が閉まるまでの時間を6秒に設定していませんか? ●座りかたによって、着座センサーが検知しにくいことがあります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	36 7	
●便ふたと便座が同時に開く	●便ふたと便座が同時に開く設定になっていませんか?	36
開くとき途中で止まる(閉まる)	●電源プラグを差して最初を開くときに障害物があつたと、次から途中で止まる(閉まる)ことがあります。 →障害物がない状態で電源プラグを抜き、約5秒後に差し込みなおし、リモコンの「便ふた開・便座閉」ボタンを押してください。	13
リモコンで開閉できない	●自動では開くとき→「リモコンで動きますか?」を確認してください。	46
	●自動でも開かないとき ・便座・便ふたが正しく取り付いていない可能性があります。 →正しく取り付けてください。 ●インバータ照明下では誤検知する可能性があります。	26,27 -

必要なとき

# 故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	便座が温かくならない	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか？	18
		●節電ランプ（緑色）が点灯、便座ランプが消灯していませんか？ ・タイマー節電中で便座ヒーターを切っています。 →便座に座ると一時的にヒーターが入り、約15分で温かくなります。 ●節電ランプ（オレンジ色）が点灯していませんか？ ・便座ランプも点灯しているとき：おまかせ節電中 ・便座ランプが消灯しているとき：スーパーおまかせ節電中で便座ヒーターを切っています。 →便座に座ると一時的にヒーターが入り、温かくなります。	20
		●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつとヒーターが「切」になります。→便座から一度離れてください。	-
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？→カバーは、はずしてください。	7
節電	タイマー節電が作動しない	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。→設定しなおしてください。	10 22
	スーパーおまかせ、おまかせ節電が作動しない	●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。→節電の種類を確認してください。	20
脱臭	脱臭がきかない	●脱臭が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。	38
		●便座に座っても、作動音が聞こえないとき →便座に深く腰かけてお使いください。	-
		●便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。	29
	異臭がする	●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。	-
	オートパワー脱臭が作動しない	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座から立ちあがってから作動します。	38 -
	立ち上がると音が大きくなる	●「オートパワー脱臭」の作動音です。 →「切」にしたいときは、設定を変更してください。	38
その他	脱臭が勝手に作動した	●次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。 ・トイレ内の手洗器を使用したとき ・掃除のとき ・便器洗浄を操作したとき など	-
	配管接続部から水漏れする	●接続部のナットが緩んでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を開め、修理を依頼してください。	52
	リモコン表示画面の表示が消える	●リモコンのボタンを1分以上押さなかった場合、リモコン表示画面の表示が消えます。	10, 13
	使用時に水はね（おつり）がある	●便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。 →トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。	-

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
その他	水を流すと、床下から「ビシャビシャ」音がする	●便器洗浄後に便器の封水を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。	-
	水を流すと、「ゴボゴボツ」と音がする	●水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。	-
	便器まわりに黒いシミができる	●小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。 →便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。	-
	便器の内側に黒色やピンク色の汚れが付く	●空気中に浮遊しているカビの胞子や細菌が便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。 →トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。	-
	便器の表面に水滴が付く	●湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。 →かわいた布でふき取ってください。 (防露便器でも室温と水温の差が15℃以上で室温の湿度が80%に達すると結露することがあります。)	-

# アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな?と思ったら」(P.46～51)をご確認ください。

## ■保証書 (63 ページに記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部は1年間、便器部は2年間です。

## ■補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

## ■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

## ■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただき確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

### 連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番(TCF...) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

### 【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

## ■保証期間経過後修理を依頼される時

- お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

## ■延長保証制度 (有料) について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシまたはTOTOホームページをご覧ください。

- 申込受付期間は、お取付日から1年間です。
- 通常ウォシュレット部1年間、便器部2年間の保証が、ウォシュレット部、便器部ともに5年間の保証になります。
- インターネットまたは申込はがき(ご案内チラシと同梱)でお申込みできます。
- 一般家庭以外(事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

延長保証制度に関するお問い合わせは、**TOTO(株)延長保証事務局** へお願いします。

TEL 048-872-1026

受付時間：平日9:00～17:00  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

TOTOホームページ

<http://www.toto.co.jp/>

## 定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)

機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

## お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く) 営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

## 修理料金について【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

# 仕様

項目	D2	D1		
定格電源	交流 100V 50 / 60Hz			
定格消費電力 (ヒーター付便器の場合)	1281W (1321W)			
区分 *1	瞬間式			
年間消費電力量 *2	133kWh / 年 (176kWh / 年)			
電源コード長さ	1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)			
便器機能	便器洗浄水量	大6L、小5L		
	給水方式	水道直結式		
	洗浄方式	トルネード洗浄(サイホンセット式)		
	サイズ	エロンゲート		
ウォシュレット機能	凍結予防	ヒーター付便器方式	ヒーター容量 40W	
		安全装置	温度ヒューズ	
		電源コード長さ	1.1m (コンセント付)	
	洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約0.27～0.43L / min (水圧0.2MPaのとき)
			やわらか洗浄	約0.27～0.43L / min (水圧0.2MPaのとき)
		吐水温度	ピデ洗浄	約0.29～0.43L / min (水圧0.2MPaのとき)
			温度調節範囲	約30～40℃
	温風乾燥装置	ヒーター容量	1200W (瞬間式)	
		安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ	
		温風温度 *3	度調節範囲：約40～60℃	
	暖房便座	風量	0.30m <sup>3</sup> / min	
		ヒーター容量	350W	
安全装置		温度ヒューズ		
脱臭装置	表面温度	温度調節範囲：切、約28～35℃ (おまかせ節電時：約26℃)		
	ヒーター容量	50W		
	安全装置	温度ヒューズ		
給水圧力	方式	O <sub>2</sub> 脱臭		
	風量	標準モード：約0.09m <sup>3</sup> / min、パワーモード：約0.16m <sup>3</sup> / min		
	消費電力	標準モード：約1.7W、パワーモード：約5.3W		
給水圧力	最低必要水圧：0.07MPa (20L / min 流動時)、最高水圧：0.75MPa (静止時)			
給水温度	0～35℃			
周囲使用温度	0～40℃			
製品寸法	幅 405 × 奥行 668 × 高さ 513mm (リモコン付便器の場合：高さ 523mm)			
製品質量	約40.3kg (ウォシュレット部 6.8kg、便器部 33.5kg)	約39.9kg (ウォシュレット部 6.4kg、便器部 33.5kg)		

\*1 省エネ法(2012年度基準)の区分

\*2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値、()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

\*3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

●この製品は、日本国内専用製品です。

## ■抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。			
	便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位
製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	セフィオンテクト*4	○	○	便器ボウル上面
		○	○	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン(ボタン)
抗菌剤の種類	便器部：無機系 ウォシュレット部：無機系			
抗菌性能持続性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認			
安全性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認			
禁止事項	ウォシュレット部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。			
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。			

\*4 陶器表面の凹凸を100万分の1mmのナノレベルでツルツルにし、イオンパワーで汚れの付着力を弱めるTOTO独自の技術です。

# 重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

## 温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したまま使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除かないでください。トラッキング<sup>※</sup>現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは…電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラッキング(電気の道)ができる。トラッキングの起きた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

### 温水洗浄便座 セルフ安全チェックリスト

症状がひとつでも該当する場合は、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちにご連絡ください。

**便座・便座コード** 便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

**電源コード・電源プラグ** 電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。

- 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？
- 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？
- 便座の開閉はスムーズですか？ ガタツキはありませんか？
- 便座コードが熱くなっていますか？ 傷んだり、挟みこんでいませんか？
- 便座コードが熱くなっていますか？ 傷んだり、挟みこんでいませんか？ 焦げ臭いにおいがしませんか？

- 電源コードが熱くなっていますか？ 傷んだり、挟みこんでいませんか？
- 電源プラグの差込部が発熱・変色していませんか？

**水漏れ** 水漏れしている状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。

- 本体や止水栓まわりから水漏れはありますか？

安心・安全  
に使ってね！



一般社団法人 **温水洗浄便座工業会**  
〒461-0002 名古屋市中区東区代官町39-18

後援 経済産業省  
<http://www.sanitary-net.com>

# 交換部品 / 別売品

●仕様、品番、希望小売価格などは、予告なく変更する場合があります。

## 交換部品

■給水フィルター



品番	66431R
希望小売価格	¥700 (税抜)

■給水フィルター付水抜栓



品番	D44224Z
希望小売価格	¥460 (税抜)

■脱臭フィルター



品番	D45666
希望小売価格	¥60 (税抜)

■便座クッション



品番	D42128
希望小売価格	¥170 (税抜)

■便ふたクッション



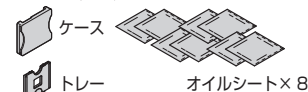
品番	D42141ZR
希望小売価格	¥180 (税抜)

## 別売品

■フレグランスセット

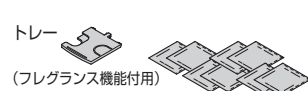
心地よい香りでおトイレを演出。芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

<フレグランス後付けキット>  
ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。



セット内容	フレグランスオイルシート… 8枚 ケース…………… 1個 トレー…………… 1個
希望小売価格	¥1,800 (税抜)
品番	フローラル ……TCA167 石けん ……TCA168 ウッドイ ……TCA169 シトラス ……TCA170 フローラル・石けん・ウッドイ・シトラス (各2枚) ……TCA171

<フレグランス補充キット>  
フレグランスオイルシートの取替えセットです。必ず専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



セット内容	フレグランスオイルシート… 8枚 トレー……………各1個
希望小売価格	¥1,800 (税抜)
品番	フローラル ……TCA110R 石けん ……TCA111R ウッドイ ……TCA112R シトラス ……TCA113R フローラル・石けん・ウッドイ・シトラス (各2枚) ……TCA114R

(フレグランス後付けキット用)

■らくらくリモコン

※付属のリモコンとの併設が必要です。



品番	TCA53
希望小売価格	¥8,500 (税抜)

■フレグランストレー



品番	D42318
希望小売価格	¥110 (税抜)

## TOTO メンテナンス (株)TOTO パーツセンターでご購入の場合

■お届けについて  
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。  
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて  
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について  
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。  
送料は TOTO パーツセンターが負担し商品を送らせていただきます。お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

必要なとき

# 製品の安全使用 / ご愛用者登録

# 定期的な点検

## 製品の長期使用に関する本体表示について

### 1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年（便ふたの裏面などに西暦4桁で表示しています。）
- 注意表記（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

【想定安全使用期間】10年（一般家庭用に設置された場合）  
想定安全使用期間を越えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

### 2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

### 3 標準的な使用条件

環境条件	電圧/周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
付加条件	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A4422 による
	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族（男性2人、女性2人）において、大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、小便女性：4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

### 4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

## ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細は「TOTO ホームページ」をご覧ください。※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

お手数ですがウォシュレット部（TCF\*\*\*）と便器部（CS\*\*\*）の両方の登録をお願いいたします。

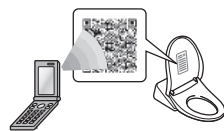


ご愛用者登録対象品

### 携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品に貼り付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。  
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。



※機種によりQRコードの貼り付け位置が異なります。  
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

### インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。  
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

登録に関するお問い合わせは、  
**TOTO (株) ご愛用者登録相談室** へお願いします。

TEL ☎ 0120-55-1172

受付時間：平日 9:00 ~ 17:00  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

製品の長期間の使用に伴い生じる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。

### ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

### 便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？

### 脱臭排気口

- ほこりが付いていませんか？

### 脱臭フィルター（月1回）

- ほこりが付いていませんか？

### 便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれていませんか？

### 便器

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 水漏れがありませんか？

### 便器と床の間

- 水漏れがありませんか？

### 電源プラグ（月1回）

- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

### 電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

### 給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？

### 止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日（年・月・日）		
ウォシュレット本体	／／	／／	／／
電源プラグ	／／	／／	／／
電源コード	／／	／／	／／
止水栓	／／	／／	／／
給水ホース	／／	／／	／／
便ふた	／／	／／	／／

点検箇所	実施日（年・月・日）		
脱臭フィルター	／／	／／	／／
脱臭排気口	／／	／／	／／
便座	／／	／／	／／
便器	／／	／／	／／
便器と床の間	／／	／／	／／

必要なとき

**MEMO**

**MEMO**

**MEMO**

**MEMO**

## 保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス(株)修理受付センター>  
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング  
TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02

お客様	おなまえ	様	取付店・販売店	TEL	-	-	㊞
	〒		〒				
	おところ		お取付日	年	月	日	
品番	ネオレスト D2・D1 CES(TCF)9573R型 CES(TCF)9563R型		保証期間	便器部 >> お取付日から2年間			
				ウォシュレット部 >> お取付日から1年間			

## お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
  - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
  - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該商品の不具合
  - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
  - 製品の凍結による故障および損傷
  - 指定以外の電源(電圧、周波数)、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
  - 指定以外の水質(水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水)の給水による不具合
  - 車輛、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
  - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
  - ゴミかみや水あかが固着による不具合
  - 乾電池などの消耗による不具合
  - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

## 部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡りする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

## TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1  
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010